

◆ ごあいさつ

4月より着任された船渡先生、佐藤先生より、ごあいさつと自己紹介を兼ねて、一言頂きました。

● 船渡恒男（ふなとつねお）整形外科部長

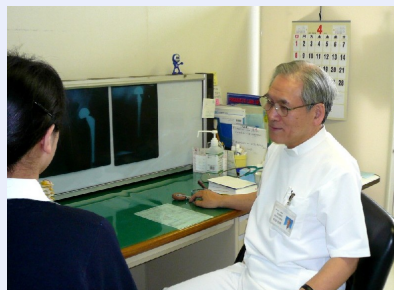
仙台市で生まれ育ちました。母親が石巻出身だったので、小学生時代は、毎年夏休みになると川開きに行った記憶があります。子どもが小さいときは、奥松島に何回か遊びにいきました。数年前までは、毎朝、仙台YMC Aのプールで泳いでいました。

木町通り小学校、仙台二中で学び、仙台二高に進学したときは弁護士になりたいと思いましたが、途中で医師に方向転換。東北大医学部に入学しました。

昭和42年に卒業しましたが、最後のインターン生です。その後、東北大整形外科入局しました。結婚後、秋田県横手市の平鹿総合病院に2年ほど勤務しましたが、明治以来という豪雪を経験しています。仙台にもどってからは、仙台市立病院等を経て、白石公立刈田総合病院に29年間勤務し、この3月に定年を迎えました。蔵王の山のふもとから、今度は海の近くの勤務で、新鮮な気持ちです。

整形外科は「体を動かす」運動器官（手足、腰、膝、頸椎）と密接に関わる科です。加齢とともに、こうした器官を使用しない、つまり体を動かさないと退行変性障害（老化）に陥ります。皆さんに、毎日積極的に体を動かすことを薦める一方、私も真壁病院ではくすぐりに動くこと>をモットーに頑張りますのでよろしく願います。

なお、趣味は囲碁です。



● 佐藤功（さとういさお）血液・免疫科部長

血液・免疫科として平成19年4月1日から当院で勤務することになりました、“さとう いさお”と申します。

岩手県一関市出身ですが、ほぼ半世紀仙台に住んでいます。昭和43年東北大学卒業。昭和45年から東北大学第二内科で主として血液疾患の勉強をしました。昭和54年から国立仙台病院（現仙台医療センター）で血液疾患、膠原病の診療に携わってきましたが、平成7年からHIV感染症の診療も加わりました。平成19年3月31日に仙台医療センターを定年退職しましたが、この度真壁理事長、羽根田院長のご高配により、当病院に入社致しました。血液・膠原病はさほど多い病気ではありませんので、色々な疾患の診療を行い、微力ではございますが、この地域での医療、真壁病院の発展に貢献したいと思っておりますので、今後ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



第59回 いきいき健康講座のお知らせ

「心と身体の健康ストレッチ」

- ・講師 三浦由美子 先生 ヴェーネレ健康体操講師
- ・日時 平成19年5月17日（木）
- ・場所 東松島市コミュニティーセンター
・住所：東松島市矢本大溜1-1 ・電話：82-6969
- ・講演 午後6時30分～7時30分

入場無料！

言葉つなぎコーナー

日頃思っていること、感じたことなどを五七五で表してみましょう。季語などの形式にとらわれることなく、思い浮かんだ言葉をつないでみて下さい。

- ・頑固者 爺い使いの 孫に折れ（入院患者AC様）
- ・何時の間に 差し替えられた 空の絵が（入院患者AC様）

評：頑固な爺も可愛い孫にはかなわない様子が伝わってきます。
また、空は絵のキャンパスですね。時々刻々空は新しい絵をかきますね。
(国際医療福祉大学 梅内拓生教授)

病院アンケートにご協力頂き、ありがとうございました

4月に上旬に行った当院に関するアンケート調査では、多くの皆様方にご協力を頂き、誠にありがとうございました。

集計結果は皆様の貴重なご意見として、より良い病院づくりの為、役立てていきたいと思っております。よろしく願います。



職員紹介 第66回

桑野由希子（くわのゆきこ）《看護補助》

- ・出身地 大崎市鹿島台
- ・趣味 温泉・ガーデニング・通販BOOKながめ（見るだけ！！）
- ・好きな食べ物 お刺身、山菜料理、ラーメン
- ・最近ハマっている事 パナナ酢作り、そして飲む事！！
(便秘に効き目があります)
- ・最近とても驚いた事 特になし

皆さんこんにちは。去年の12月から一般病棟で働いています。患者様が安心して治療が受けられるよう、お手伝いが出来ればと思いながら毎日過ごしています。見かけた際は、お気軽に声をかけて下さい。

